

## 国务院

### 6つの新設自貿区(山東、江蘇、広西、河北、雲南、黒龍江)の全体方案を公布

リサーチ&アドバイザー部 中国ビジネスソリューション室

2019年8月26日、国务院は、6つの自由貿易試験区(以下自貿区)(山東、江蘇、広西、河北、雲南、黒龍江)の新設を許可<sup>1</sup>し、全体方案<sup>2</sup>を公布しました。

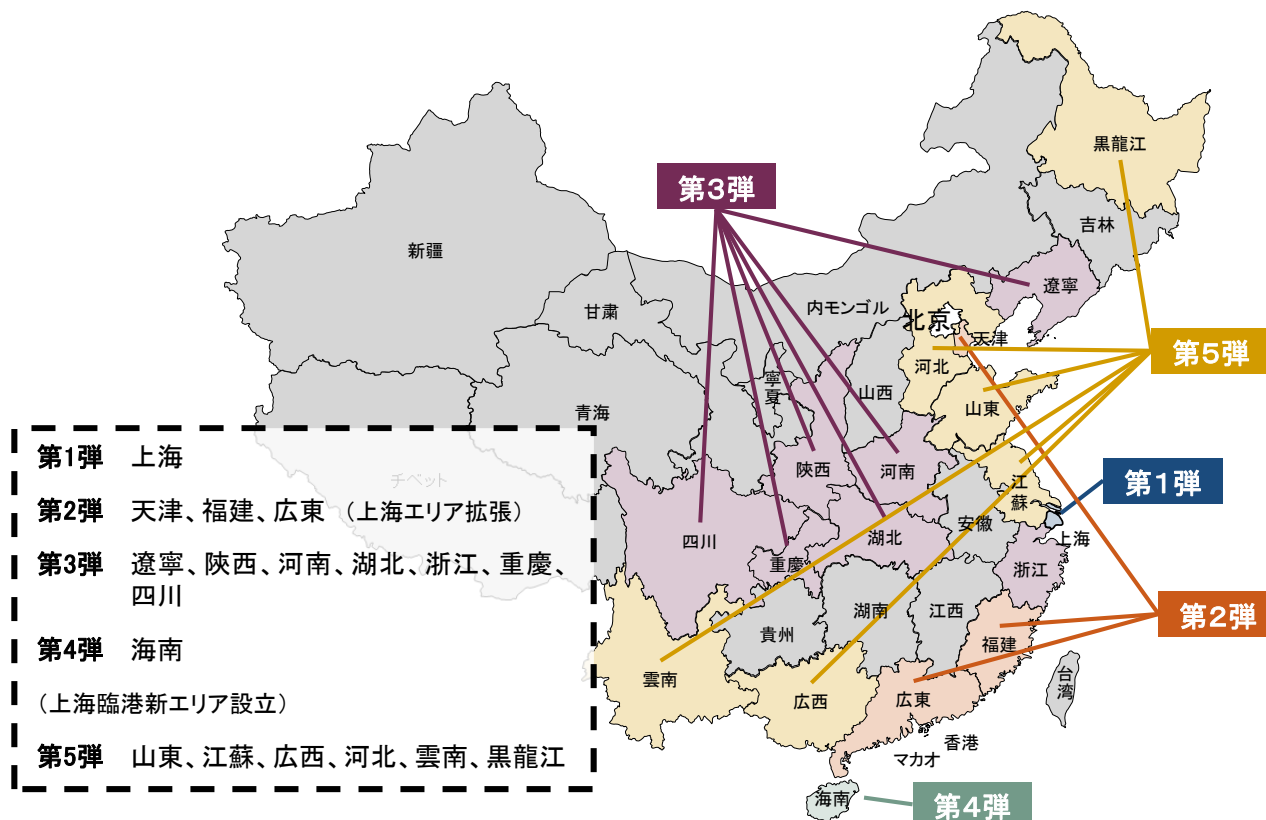
1. 「6つの自由貿易試験区の新設の許可に関する回答」(国函[2019]72号)
2. 「6つの新設自由貿易試験区の全体方案の配布に関する通達」国発[2019]16号)

#### 【ポイント】

- 2013年9月以来、中国は5段階(今回を含む)に分けて自貿区を設立。
- 今回新設する6つの自貿区を含めると、全国に自貿区は18箇所存在することとなる。

#### 1. 政策の背景

中国は2013年9月に自貿区を発足させて以来、5段階(今回を含む)に分けて自貿区を設立しました。今回の第5弾の自貿区はそれぞれ山東、江蘇、広西、河北、雲南、黒龍江で設立され、東部沿海地域、京津冀(北京・天津・河北)地域及び国境沿い地域に散在しています。対外開放戦略に基づき、より広範囲、広領域、多分野で差異化された模索を通じ、対照的試験、補完的試験を展開し、質の高い発展の原動力を引き出す狙いと見られます。



2. 本規定の主要内容

(1) 「国務院政策定例記者会見」に基づく6つの自貿区の位置づけはそれぞれ異なります。

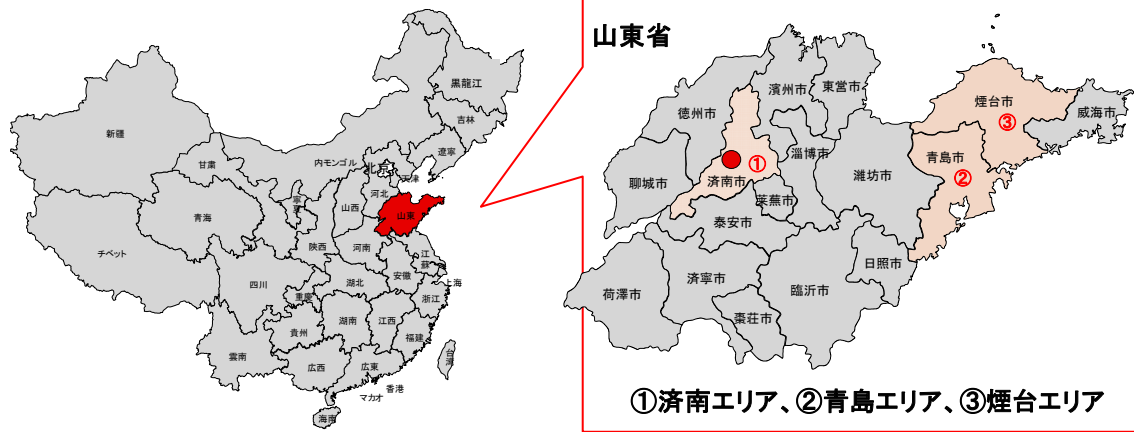
No	自貿区	位置づけ
1	山東	新旧の経済の原動力の連続転換を加速させることで、 <u>海洋経済</u> の発展を質の高い方法で推進し、 <u>中・日・韓の地域経済協力</u> を深化させ、対外開放新基地の建設を推進
2	江蘇	<u>産業構造の変革、イノベーション主導の開発戦略</u> を深化させ、開放型経済の構築、イノベーションによる実体経済の発展及び産業転換の試行
3	広西	<u>ASEAN</u> との開放・協力を深化させ、 <u>国際陸海貿易の新ルート</u> の構築を推進し、国境沿い地域の開発と開放等を模索し、 <u>「一路」と「一带」の有効な連携に重要な窓口</u> として形成
4	河北	<u>北京・天津・河北</u> の協働発展への貢献、高い質の <u>雄安新区</u> を建設し、 <u>ハイエンド・ハイテク産業の発展等</u> を中心に、国際商業貿易・物流の重要なハブ、新たな工業化基地、グローバルイノベーション基地及び開放・発展の先行エリアを建設
5	雲南	<u>ベトナム・ラオス・ミャンマー</u> 等の近隣諸国との協力・発展を通じ、 <u>南アジア・東南アジア</u> ルートを結ぶ <u>重要拠点</u> を建設し、中国による南アジア・東南アジアの開放センターの形成を推進
6	黒竜江	<u>東北の全面的な活性化</u> を推進し、 <u>産業構造変革</u> に注力し、 <u>ロシア及び北東アジア</u> への交通・物流ハブを建設し、 <u>国境沿い地区の開放</u> レベルの向上を通じ、ロシア及び北東アジアとの地域協力における中心拠点を構築

(2) 6つの新設自貿区の実施範囲、機能区分等の基本情報は次ページ以降で概要を紹介します。

中国（山東）自由貿易試験区

	名称	面積	機能区分
実施 範囲	済南エリア	37.99 km <sup>2</sup>	人工知能、産業高度化に資する金融業、医療ヘルスケア、文化産業、情報技術等の産業の発展に重点を置き、開放型経済の新システムの包括的な実験を実施し、重要な地域経済センター、物流センター及び化学技術イノベーションセンターを建設
	青島エリア	52 km <sup>2</sup>	現代海洋、国際貿易、海運物流、現代金融、先進製造業等産業の発展に重点を置き、北東アジアの国際海運ハブ、東部沿岸の重要なイノベーションセンター、海洋経済の発展モデルゾーンを構築し、中国沿岸の重要な中心都市としての建設に注力
	煙台エリア	29.99 km <sup>2</sup>	ハイエンド設備製造、新素材、次世代情報技術、省エネ環境保護、バイオ医薬品及び生産性サービスの発展に重点を置き、中韓貿易・投資協力の先行地区、海洋スマート製造基地、国家科学技術及び国際技術移転モデルゾーンを構築

地図



中国（江蘇）自由貿易試験区			
	名称	面積	機能区分
実施 範囲	南京エリア	39.55 km <sup>2</sup>	国際的な影響力を有し独立したイノベーションの試行地区、現代産業のモデルゾーン及び対外開放協力を重要なプラットフォームを建設
	蘇州エリア	60.15 km <sup>2</sup>	一流のハイテク産業園区を建設し、全方位の開放基地、国際イノベーション基地、ハイエンドの産業基地、現代化管理基地を構築
	連雲港 エリア	20.27 km <sup>2</sup>	アジア・ヨーロッパの重要な国際交通ハブ、質の高い要素を結集した開放窓口、「一帯一路」沿線国家（地区）の交流協力プラットフォームを建設
地図	<p style="text-align: center;">江蘇省</p> <p style="text-align: center;">①南京エリア ②蘇州エリア ③連雲港エリア</p>		

中国（広西）自由貿易試験区			
	名称	面積	機能区分
実施 範囲	南寧エリア	46.8 km <sup>2</sup>	現代金融、スマート物流、デジタル経済、文化メディア等の現代サービスの発展に重点を置き、ASEAN への金融開放窓口の中核エリア及び国際陸海貿易の重要な拠点を構築
	欽州エリア	58.19 km <sup>2</sup>	海運・空輸物流、国際貿易、グリーンケミカル、新エネ自動車の中核部品、電子情報、バイオ医薬等の産業の発展に重点を置き、国際海陸貿易の新ルートの窓口港及び海洋経済集積区を構築
	崇左エリア	15 km <sup>2</sup>	越境の貿易・物流・金融・観光・労働協力の発展に重点を置き、越境産業協力のモデルゾーンを構築、国際陸海貿易の陸路窓口を構築
地図	<p>広西壮族自治区</p> <p>①南寧エリア、②欽州エリア、③崇左エリア</p>		

中国（河北）自由貿易試験区			
	名称	面積	機能区分
実施 範囲	雄安エリア	33.23 km <sup>2</sup>	次世代の情報技術、現代生命科学及びバイオテクノロジー、ハイエンドな現代サービス業等の産業の発展に重点を置き、ハイエンドなハイテク産業の開放・発展の先行区、デジタルビジネスの発展モデルゾーン、金融イノベーションの先行区を構築
	正定エリア	33.29 km <sup>2</sup>	航空産業、バイオ医薬、国際物流、ハイエンド設備製造等の産業の発展に重点を置き、航空産業の開放・発展の集積区、バイオ医薬産業の開放イノベーション先行区、総合物流ハブを構築
	曹妃甸 エリア	33.48 km <sup>2</sup>	国際コモディティ貿易、空輸・海運サービス、エネルギー貯蔵・流通、ハイエンド設備製造等の産業の発展に重点を置き、北東アジアの経済協力の先行区、臨港経済のイノベーションモデルゾーンを構築
	大興空港 エリア	19.97 km <sup>2</sup>	航空物流、航空技術、ファイナンスリース等の産業の発展に重点を置き、国際コミュニケーションセンター機能の担い手、国家航空科学技術イノベーションの先行区、北京・天津・河北の協働発展モデルゾーンを構築
地図			

中国（雲南）自由貿易試験区

	名称	面積	機能区分
実施 範囲	昆明エリア	76 km <sup>2</sup>	空港経済区との連動発展を強化し、ハイエンド製造、航空物流、デジタル経済、本部経済等の産業の発展に重点を置き、南アジア・東南アジア向けの相互接続ハブ、情報物流センター及び文化教育センターを構築
	紅河エリア	14.12 km <sup>2</sup>	紅河総合保税區、蒙自経済技術開發区との連携を強化し、加工・貿易、ヘルスケアサービス、海外旅行、越境電子商等の産業の発展に重点を置き、ASEAN 向けの加工・製造拠点、貿易・物流センター及び中国・ベトナム経済の連携におけるイノベーションモデルゾーンを全力で構築
	徳宏エリア	29.74 km <sup>2</sup>	クロスボーダーの電子商取引・生産能力協力・金融等の産業の発展に重点を置き、国境沿いエリアの開放先行区、中国・ミャンマー経済連携のハブとしての窓口を構築
地図	<p>雲南省</p> <p>①昆明エリア ②紅河エリア ③徳宏エリア</p>		

中国（黒龍江）自由貿易試験区			
	名称	面積	機能区分
実施 範囲	ハルビン エリア	79.86 km <sup>2</sup>	次世代情報技術、新素材、ハイエンド設備、バイオ医薬品等の戦略的な新興産業、科学技術・金融・文化観光等現代サービス業及び寒冷地エリアの経済発展に重点を置き、ロシア及び北東アジアへの協力の全面的な受皿、及び内陸とユーラシア間の国家物流ハブを構築し、東北の全面的な活性化の根幹及びモデルゾーンを構築
	黒河エリア	20 km <sup>2</sup>	越境のエネルギー・資源の総合加工利用、自然食品、商業貿易物流、観光、健康、国境金融等の産業発展に重点を置き、越境産業の集積区及び国境都市の協力モデルゾーンを構築し、国境沿いの物流ハブ及び中国・ロシア交流協力の重要拠点を構築
	綏芬河 エリア	19.99 km <sup>2</sup>	木材穀物、クリーンエネルギー等の輸入加工産業及びトレードファイナンス、現代物流サービス産業の発展に重点を置き、商品の輸出入や保管輸送のハブ及び国際陸海ルート向けの国境沿いの陸上におけるポート型国家物流ハブを建設し、中国・ロシア戦略提携及び北東アジア開放協力の重要なプラットフォームを構築
地図	<p>黒龍江省</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ハルビンエリア</li> <li>②黒河エリア</li> <li>③綏芬河エリア</li> </ul>		



(3) 第5弾の自貿区の金融分野における開放革新任務及び措置は主に以下の通り。

第5弾自貿易区の金融分野における開放革新任務及び措置			
No	自貿区	分野	主要任務及び措置
1	山東	人民元のクロスボーダー使用を拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人民元の資本項目と経常項目の域内還流方式の研究</li> <li>➢ 多国籍企業によるクロスボーダー人民元プーリング</li> <li>➢ 区内銀行による国外人民元ローンの実施</li> <li>➢ 区内金融機構による人民元を建値として決済するクロスボーダー資産譲渡</li> </ul>
		クロスボーダー投融資の利便化を促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 資本項目における支払の利便化改革試行</li> <li>➢ 区内貨物貿易外貨管理A類企業は貨物貿易収入を直接経常項目決済口座に入金可能</li> <li>➢ 区内で域内有限パートナー(QDLP)を試行</li> <li>➢ 区内で外商投資金融機関を設立</li> <li>➢ 域内持分投資類の専門ファンド会社を設立</li> <li>➢ 外資持分投資管理機構、外資企業投資管理機構により、区内において人民元持分投資及び企業投資ファンドを設立・管理</li> </ul>
		金融革新模索を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 金融総合経営の試行</li> <li>➢ 地場法人銀行による持分・債権連動業務の試行</li> <li>➢ 私募持分投資のセカンダリー取引ファンド</li> <li>➢ 知的財産権保険</li> <li>➢ ファンド管理サービスの改革革新</li> <li>➢ 区内保険法人機構による域外投資</li> <li>➢ ファイナンスリース会社による区内において専門子会社の設立</li> <li>➢ 倉荷証券を質権とする融資機能を拡大し、倉荷証券の質権による融資にかかる倉荷権利確認等の完全化</li> </ul>
2	江蘇	金融分野の対内対外開放を拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 中外合弁銀行、民営銀行、保険、証券、公募基金、ライセンスを持つ資産管理機構など金融機関法人の設立</li> <li>➢ 保険資産管理会社の設立</li> <li>➢ オフショア保険業務</li> <li>➢ 投融資為替交換の利便化</li> <li>➢ 区内上場会社の外資株主による上場会社の割当発行への直接参加</li> <li>➢ 外国籍従業員による域内上場会社の持分インセンティブプランへの直接参加</li> </ul>
		金融による実体経済支持を強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ サプライチェーンファイナンスの展開</li> <li>➢ 債券・持分融資サポートツール試行</li> <li>➢ 外債抹消登記手続の銀行への移行試行</li> <li>➢ 資本項目収入の人民元転支払利便化の試行規模の拡大</li> <li>➢ グリーン金融商品及びサービスの革新</li> <li>➢ 保険会社が商品及びサービスを革新し、エネルギーや化学等のために保障を提供</li> </ul>
		金融による科技革新の支持を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ クロスボーダー双方向の持分投資ファンドを設立</li> <li>➢ 政府投資ファンドによる種まき期・起業期科学技術企業からの退出試行</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 政府投資ファンドのEXIT及び利益分配メカニズム</li> <li>➢ 適格国内投資企業(QDIE)政策試行</li> <li>➢ 域内ファンド都市における私募投資ファンドサービスの展開</li> </ul>
3	広西	ASEAN向けの金融開放窓口を構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人民元のASEAN向け地域を跨ぐ使用を重点とする金融改革</li> <li>➢ 人民元とASEAN国家の通貨をインターバンク市場経由で取引</li> <li>➢ 私募ファンド管理人、証券会社、商業銀行、金融資産投資会社等機構による民営企業持分投資支持ツールの設立を発起</li> <li>➢ 区内における民営銀行等金融機構の設立を発起</li> <li>➢ ファイナンスリースの主体を育成</li> </ul>
		クロスボーダー投融資の利便化を促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 区内銀行による域外人民元貸付の発行</li> <li>➢ 金融機構及び企業が海外で人民元債券を発行して調達した資金を域内に還流して使用することを支持</li> <li>➢ 区内金融持分取引プラットフォームによる域外銀行向けの不良資産譲渡</li> <li>➢ 多国籍企業の外貨資金集中運営管理の参入条件を緩和</li> <li>➢ 企業の資本項目外貨資金の元転用途を拡大</li> <li>➢ 企業の域外親会社による域内における人民元債券の発行</li> <li>➢ クロスボーダー電子商企業による人民元域外借入業務</li> <li>➢ クロスボーダー電子商企業のビジネス活動における人民元を建値とする決済</li> </ul>
4	河北	金融サービス機能を強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 商業銀行による金融資産投資子会社の登録・設立</li> <li>➢ 直販銀行、信用調査機構等の設立</li> <li>➢ 健康保険等外資専門保険機構の設立</li> <li>➢ 適格域外有限パートナー(QFLP)及び適格域内投資企業(QDIE)業務試行、プロジェクト投資への制限を緩和、ファンド持分比率の引上げ</li> </ul>
		外貨管理体制改革の深化	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 多国籍企業外貨資金集中運営管理の参入条件を緩和</li> <li>➢ ファイナンスリース会社及び商業ファクタリング会社によるインターバンク外貨市場への参入</li> <li>➢ 貨物貿易外貨管理A類企業の貨物貿易収入は審査待ち口座の開設不要</li> </ul>
		クロスボーダー人民元業務の革新を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 区内銀行による域外人民元貸付の実行。域内人民元のトレードファイナンス資産の越境譲渡を模索</li> <li>➢ 企業の域外親会社による域内における人民元債券の発行</li> </ul>
5	雲南	金融分野の対外開放を拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 南アジア・東南アジア等国家金融機構による金融分枝機構の設立(証券コモディティ経営機構を除く)</li> <li>➢ 区内ファクタリング企業による地域を跨ぐファクタリング業務の展開</li> <li>➢ 「銀行と税務の連動」の受益範囲を拡大</li> <li>➢ 南アジア・東南アジア国家と保険業の相対監督管理協力協議を締結し、越境保険規則を最適化し、損害賠償査定の相互委託もしくは結果の相互承認を実現</li> </ul>
		クロスボーダー人民元業務の革新・発展を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人民元をクロスボーダー貿易及び投資の建値及び決済通貨とする</li> <li>➢ 金融機構による人民元と周辺国家の非主要国際準備通貨のインターバンク市場の区域間取引の推進</li> <li>➢ 企業の域外親会社による域内における人民元債券の発行</li> <li>➢ 金融機構及び企業による域外から人民元資金の調達</li> <li>➢ 人民元海外ファンドの展開</li> </ul>

		クロスボーダー投融資の利便化を促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 銀行業金融機構によるクロスボーダー融資の展開</li> <li>▶ 合法的資質を有するクリアリング機構を通じ、銀行及び相応に業務許可を取得した非銀行決済機構による域外銀行、決済機構とのクロスボーダー決済の協力</li> <li>▶ 多国籍企業外貨資金集中運営管理の参入条件を緩和</li> <li>▶ 金融リース会社及びファイナンスリース会社による域内外リースの展開</li> </ul>
6	黒竜江	クロスボーダー人民元業務の革新を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 直接投資、外債及び域外上場における資本項目外貨収入元転の利便化試行</li> <li>▶ 非銀行決済機構による区内の資質を有する銀行におけるクロスボーダー人民元準備金口座の開設を許可</li> <li>▶ 金融機構及び企業がロシア等国家及び地区から人民元資金の調達を許可</li> <li>▶ 第三者保証、域内外資産・域外プロジェクトの抵当等の形で企業の国内外融資を支持</li> </ul>
		金融サービス機能を強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 銀行業金融企業はロシアの商業銀行とルーブル現金のクロスボーダー運輸調達資金のポジションクリアリング</li> <li>▶ 区内金融機構によるファイナンス業の域外融資、元転・外貨転予約、人民元対外貨スワップ、人民元対外貨オプション等業務試行への参加</li> </ul>

### 3. 企業への影響

新設された第5弾の自貿区は、投資者に新たな投資機会を与えました。関連投資者の就業、生活に関する利便化措置も、各地の経営環境をさらに改善し、外商投資及び地域経済の新ステージへの発展を後押ししました。

今回新たに設置される6つの自貿区は、それぞれの位置づけ及び発展目標を有しています。従来の自貿区の発展経緯を振り返ると、各自貿区毎に特色のある、より開放的な政策を打ち出しており、企業は自社の事業展開方針と合致する自貿区を選択して、改革開放の各優遇策を享受することが可能です。

各地方政府は今後、国務院の全体方案に基づき実施細則を公布すると見られ、その内容次第で自貿区政策がどれほど具体化できるか、また企業が自貿区改革でどれほど受益できるかが決定すると言えます。

引続き関連情報をフォローの上、随時情報展開させていただきます。

以上

以下は、中国語原文のリンク先となります。

1. 6つの自由貿易試験区の新設の許可に関する回答（国函[2019]72号）

[http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content\\_5424518.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424518.htm)

2. 6つの新設自由貿易試験区の全体方案の配布に関する通達（国発[2019]16号）

[http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content\\_5424522.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2019-08/26/content_5424522.htm)

- ☞ 本資料は、参考のみを目的として、MUFGバンク（中国）有限公司(以下「当行」)が作成したものです。当行は、本資料に含まれる情報の適切性、完全性、又は正確性について、いかなる表明又は保証をしません。
- ☞ 本資料に記載されている情報及び意見のいずれも、預金、証券、先物、オプション、又はその他の金融商品又は投資商品の購入又は売却の申出、勧誘、アドバイス若しくは推奨をするものではなく、またそのように解釈されるものでもありません。
- ☞ 本資料に含まれる意見(あらゆる声明及び予測を含む)は、通知なしに変更される可能性があり、その正確性を保証致しかねます。本資料は、不完全又は要約されている場合もあり、本資料に掲げる当事者に関する重要な情報を全て網羅していない可能性もあります。当行（含む本店、支店）及び関連会社のいずれも、本資料を更新する義務を負いません。
- ☞ 本資料に含まれる情報は、MUFGバンク（中国）有限公司(以下「当行」)が信頼できると判断した情報源から入手したのになりますが、当行は、その適切性、適時性、適合性、完全性又は正確性について、いかなる表明又は保証をせず、一切の責任又は義務を負いません。したがって、本資料に記載されている評価、意見、見積り、予測、格付け若しくはリスク評価は、当行による表明及び/又は保証に依拠されるものではありません。当行（含む本店、支店）及び関連会社並びに情報提供者は、本資料の全部又は一部の使用に起因するいかなる直接的又は間接的な損失又は損害について、いかなる責任を負いません。
- ☞ 過去の実績は、将来の業績を保証するものではありません。本資料に含まれるいかなる商品の業績の予測について、必ずしもその将来実現する又は実現できる業績を示すものではありません。
- ☞ 当行は、本資料の著作権を保有し、当行の書面同意なしに本資料の一部又は全部を複製又は再配布することが禁止されます。当行（含む本店、支店）又は関連会社は、当該複製又は再配布によって生じる、いかなる第三者に対する責任を一切負いません。
- ☞ 受領者には、必要に応じて、専門的、法律、金融、税務、投資、又はその他の独立したアドバイスを別途取得する必要があります。

**MUFGバンク（中国）有限公司 リサーチ&アドバイザー部 中国ビジネスソリューション室**

（商号） MUFGバンク（中国）有限公司

（住所） 上海市浦东新区陸家嘴環路 1233 号匯垚大厦 22 楼

（登録番号） 中国銀行業監督管理委員会上海監管局 B0288H231000001